

各位

株式会社東京証券取引所

日本生命保険相互会社の CONNEQTOR 利用開始について

株式会社東京証券取引所（以下、「東証」）は、2026年4月24日より日本生命保険相互会社（以下、「日本生命」）が CONNEQTOR 利用を開始したことをお知らせします。

近年、機関投資家においては執行手法の効率化や、透明性向上に対するニーズが高まっています。ETF、または CONNEQTOR の活用は、こうしたニーズを踏まえ、マーケットメイカーとの円滑な接続を可能とすることで、執行速度や執行効率の向上に寄与します。日本生命による CONNEQTOR の導入は、保険業界における資産運用の高度化に向けた重要な一歩となると考えています。

東証は、日本生命の CONNEQTOR への参加を歓迎するとともに、今後も、投資家の多様なニーズに応えるべく、革新と他機関との連携を通じたサービス向上に努めてまいります

1. ソリューションについて

<CONNEQTOR とは>

CONNEQTOR は、日本の「ETF をもっと早く、もっと安く」することを目指して、東証が 2021 年 2 月から提供を開始した、RFQ (Request For Quote / 気配提示依頼) プラットフォームです。本プラットフォームでは、利用者は匿名で世界中のマーケットメイカーに一斉に気配提示を依頼し、提示されたリアルタイムの価格のうち、最も良い価格で取引を行います。これにより、価格の透明性と執行の効率性が大幅に向上し、ETF 市場における流動性の向上にも寄与しています。

最近では地域金融機関だけでなく、保険会社や運用会社にとっても、CONNEQTOR は戦略的な資産運用を支える重要なツールとなっており、国内外の投資家から高い評価を得ています。

2026 年 1 月には、CONNEQTOR 経由の月間合計売買代金が 5,000 億円を突破し過去最高を記録しました。

2. 各社代表者コメント

株式会社東京証券取引所 執行役員 磯本 直樹

このたび、日本生命保険相互会社（日本生命）様が CONNEQTOR の利用を開始されたことを、心より歓迎いたします。

CONNEQTOR は、「ETF をもっと早く、もっと安く」取引することを目指して東京証券取引所が開発した RFQ プラットフォームです。現在では、月間売買代金が 5,000 億円を超えるなど、機関投資家の皆様に広くご活用いただいております。

保険事業者である日本生命様が、ETF や CONNEQTOR といったソリューションを活用されることは、資産運用の高度化に資するものであり、日本生命様の目指す社会的責任を果たす運用の実現に向けた重要な一歩と考えております。

今後も東京証券取引所は、CONNEQTOR を通じて、投資家の皆様の多様なニーズに応える市場整備を進めてまいります。

日本生命保険相互会社 株式部長 堀江 篤史

日本生命は、生命保険契約というご契約者との長いお約束を守り、配当を長期・安定的にお支払いすることを使命として、資産運用に取り組んでいます。このたび、CONNECTOR の導入によってETF取引における執行の選択肢と柔軟性が大きく広がり、より効率的かつ透明性の高い運用が可能となることを大変嬉しく思います。

今後も、CONNECTOR の活用を含む資産運用の強化・高度化を通じてさらなる収益・健全性の向上に努めるとともに、生命保険事業の使命や公共性をふまえ、ご契約者に納得いただける運用を実践してまいります。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社東京証券取引所 株式部
03-3666-0141 (代表)
ask-conneqtor@jpx.co.jp